

(平成28年4月分)

部 門	市況の概要
(青果部の動向) 全 般 野 菜 果 実	4月の青果物は、野菜では天候不順で不作となった昨年同月比で入荷増となり、果実では中晩柑類の不作やリンゴの単価高により入荷減となった。青果物全体の入荷量は前年同月比6%上回り、平均単価は6%下回った。一部の品目を除き、中旬に発生した熊本地震による入荷量や単価への大きな影響はなかった。 5月の近郷野菜では、実えんどうや実山椒の入荷が最盛期を迎え、中旬からは青梅の入荷が始まる。 果実では、晩柑類が終盤となり、ハウスミカンやマンゴー、桜桃等の入荷が増え、メロン類が最盛期を迎える。 野菜は、3月後半の冷え込みと4月上旬の降雨で前半は入荷が少なかったが、後半は多くの品目で順調な入荷となり、天候不順で不作だった前年同月比7%上回り、平均単価は8%下回った。 根菜類は、入荷量は前年同月比5%上回り、単価は11%下回った。西洋人参が単価高となった。 葉菜類は、前進出荷傾向となり、前年同月比入荷量が6%上回り、単価は13%下回った。 果菜類は、天候不順で不作だった前年同月比入荷量が7%上回り、単価は5%下回った。 土物類は、前年同月比入荷量が15%上回り、単価は前年並みとなった。バレイショが単価高となった。 果実は、前進出荷・不作傾向となった中晩柑類を中心に入荷減の単価高を招き、入荷量は前年同月を5%下回り、平均単価は12%上回った。 柑橘類は、前年同月比入荷量が22%下回り、単価は16%上回った。 リンゴ類は、産地在庫が少なく高単価となり、前年同月比で入荷量は9%下回り、単価は11%上回った。 イチゴ類は、前年同月比で入荷量が18%上回り、単価は3%下回った。 メロン類は、天候不順と熊本地震の影響で前年同月比入荷量が25%下回り、単価が4%上回った。

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長ダイコン 西洋ニンジン タケノコ	長崎，鹿児島から入荷され，入荷量が前年同月を１１％上回り，価格は２０％下回った。 徳島を中心に熊本，長崎から入荷され，入荷量が前年同月を３％下回り，価格は１５％上回った。 京都産は天候に恵まれ入荷量が増加したが，徳島，福岡等他産地からの入荷減により入荷量は前年同月を８％下回り，高気温により荷動きが悪く価格は１３％下回った。
【葉菜類】 ハクサイ キャベツ ホウレンソウ レタス	長崎，熊本，茨城から入荷され，減少傾向にあった作付面積も回復して入荷量が前年同月を５％上回り，価格は１９％下回った。 愛知，神奈川，兵庫，和歌山，京都から入荷され，入荷量は前年同月並みとなり，荷動きが悪く価格は１４％下回った。 岐阜，徳島，京都，滋賀から入荷され，高気温により生育順調で入荷量が前年同月を６５％上回り，価格は２４％下回った。 兵庫を中心に徳島，岡山，長崎から入荷され，入荷量が前年同月を９％上回り，価格は２７％下回った。
【果菜類】 キュウリ ナス トマト	宮崎を中心に滋賀，高知，福岡から入荷され，入荷量が前年同月並みとなり，価格は高値だった昨年を３３％下回った。 岡山，高知，熊本，福岡から入荷され，入荷量は寒波で激減した前年同月を２５％上回り，価格は１９％下回った。 熊本を中心に京都，福岡から入荷され，震災の影響で熊本から関西へ集中出荷があったこともあり，入荷量が前年同月を８％上回り，価格は３％下回った。

ピーマン	宮崎，高知，茨城から入荷され，入荷量が不作となった前年同月を３４％上回り，価格は２１％下回った。
【土物類】 バレイショ （メーク含む）	鹿児島を中心に，北海道から入荷され，入荷量の少なかった前年同月を２８％上回ったが，年明けからの基調高により価格は１７％上回った。
タマネギ	長崎，佐賀，兵庫を中心に北海道から入荷され，暖冬で玉太りが良く入荷量が前年同月を１０％上回り，秀品率の低下により価格は３０％下回った。
【その他野菜】 生シイタケ	徳島を中心に長崎，広島，岡山から入荷され，入荷量が前年同月を２２％下回り，価格は４％上回った。

主要品目（果実）	市況の概況
甘夏柑	和歌山，愛媛，福岡，熊本から入荷され，入荷量が前年同月を7％上回ったが，他の晩柑類の入荷減で引き合いが強まり，価格は23％上回った。
清見	和歌山，福岡から入荷され，1月下旬の低温による生理落下等が影響し入荷量が前年同月を28％下回り，価格は8％上回った。
ふじ （サン含む）	青森から入荷され，産地の在庫が少なく単価高となり，入荷量が17％下回り，価格は13％上回った。
イチゴ	福岡，佐賀，熊本，大分，長崎，愛媛から入荷され，入荷量が前年同月を18％上回り，価格は3％下回った。
アールス	静岡を中心に高知からも入荷され，年明けからの好天と原油安により入荷量が前年同月を11％上回り，価格は3％下回った。
アンデス	熊本から入荷され，1月の天候不順と地震の影響で入荷量が前年同月を44％下回ったが，下級品比率がやや高く単価安となり，価格は前年同月並みとなった。
大玉スイカ	熊本，高知から入荷され，入荷量が前年同月並みとなり，価格は6％上回った。